平成 28 年度中小企業診断士第 2 次試験 解答例

【中小企業の診断及び助言に関する実務の事例I】

第1問(配点40点)

(設問1)

_	般	印	刷	事	業	な	ど	に	お	V	て	は	`	独	自	の	技	術	開
発	に	ょ	2	て	蓄	積	し	た	高	度	な	印	刷	技	術	を	活	か	す
Ĺ	と	が	で	き	た	0	ま	た	`	社	員	教	育	に	ょ	2	て	企	画
力	や	デ	ザ	イ	ン	力	を	強	化	•	向	上	さ	せ	て	き	た	0	以
上	か	Ġ	`	他	社	と	差	別	化	が	図	れ	た	IJ	ك	0			

(設問2)

新	規	事	業	で	は	`	蓄	積	し	て	き	た	強	み	を	活	か	す	ſĭ
ک	が	で	き	な	カゝ	2	た	0	ま	た	`	短	期	間	で	多	<	0)	事
業	を	立	ち	上	げ	た	た	め	`	各	事	業	に	+	分	な	経	當	資
源	を	配	分	す	る	IJ	と	が	困	難	で	あ	2	た	0	以	上	カゝ	6,
次	代	の	柱	と	な	る	事	業	が	育	た	な	カゝ	2	た	IJ	と	0	

第2問(配点40点)

(設問1)

学	校	ア	ル	バ	ム	事	業	で	は	地	域	の	写	真	館	が	パ	イ	プ
役	と	な	り	`	数	多	<	の	固	定	客	を	有	し	て	٧١	た	0	そ
れ	に	対	L	`	新	規	の	ア	ル	バ	ム	事	業	で	は	新	た	な	市
場	や	需	要	を	掘	り	起	IJ	す	必	要	が	あ	り	`	社	内	人	員
0	営	業	ス	キ	ル	向	上	に	留	意	す	る	必	要	が	あ	る	0	

(設問2)

新	規	の	ア	ル	バ	ム	事	業	の	展	開	に	際	し	`	事	業	間	で
タ	ĺ	ゲ	ツ	۲	市	場	の	共	通	性	が	高	ま	り	`	営	業	担	当
者	が	複	数	事	業	\mathcal{Z}	関	わ	れ	る	体	制	が	効	果	的	に	な	2
た	か	5	0	ま	た	,	営	業	以	外	は	人	員	が	減	少	し	`	機
能	横	断	的	に	ŧ	業	務	を	担	う	必	要	性	が	生	じ	た	か	ら。

第3問(配点20点)

A	社	は	有	能	な	人	材	に	育	成	す	る	内	部	調	達	能	力	に
強	み	を	有	し	て	V	る	0	ょ	2	て	`	再	雇	用	制	度	や	中
途	採	用	`	大	都	市	巻	に	お	け	る	現	地	採	用	な	ど	`	採
用	方	法	を	多	様	化	し	て	人	材	を	確	保	L	`	経	営	改	革
を	継	続	す	る	た	め	の	人	材	力	を	維	持	し	て	٧١	<	0	